

ひがし

No. 205

'52 11 / 15

広報

しらかわ

人口の動き

—10月末住民登録人口から

世帯数 953 世帯

人口 3,937 人

転入 6 人

転出 9 人

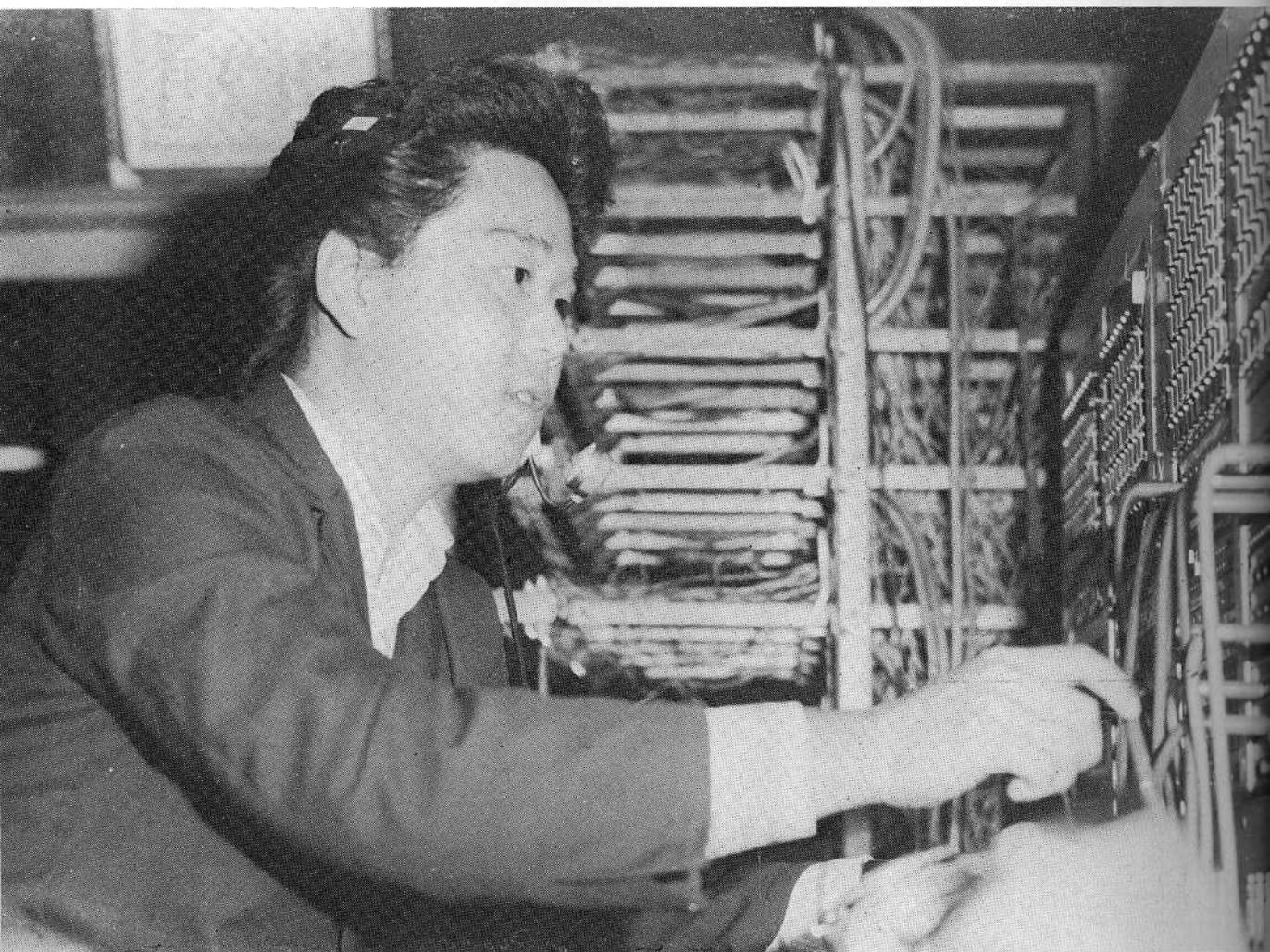
出生 4 人

死亡 4 人

先月と比較して 3 人増

昨年同月と比較して 14 人減

■ 発行 / 岐阜県加茂郡東白川村 ■ 編集 / 企画広報課 ■ 印刷 / 関市中部印刷



**働く
若者**

私たちの暮らしの中で、電話は大きな役割を果たしています。

その技術も年々進歩し、この30日で長年親しまれてきた郵便局での交換業務は幕を閉じようとしています。

—あとわずかな寿命となった交換機をいとおしむように今日も交換に励む陰地田口克人君 (21歳)

主な内容

- 公社電話の自動改式 P2~
- 村の建設事業 P4~
- カメラレポート
秋にひろう P6~
- 交通安全協会の役員決まる P
- 寄稿一塩分調査の結果 P
- 田口喜利女史の碑移転 P
- ふるさとへの便り P
- けいじ板は P2・3の下欄



電話の
自動化

十一月三十日午後二時切り替え

いっせう便利になります

《市外局番は〇五七四七八》

十一月三十日（水曜日）午後二時、公社電話が自動ダイヤル化になります。

昨年七月線路測量から開始された自動化にもなう工事は、冬から春にかけて、交通規制をして電話線の埋設工事が行われ、その後線路工事、宅内工事も順調に進みそれと平行して中通の交換局舎も完成し、今月三十日の切り替えを待つばかりとなりました。

村の電話加入率は

九六パーセントに

私たちの村に初めて電話機がついたのは、昭和四年五月一日のこととで、役場に一個開通しました。

その後、昭和十六年に東白川郵便局で電話交換業務が開始され、当時の加入数は十個でした。また昭和二十七年に越原郵便局も交換業務を開始しました。

時代とともに増加した電話機は現在七百五個ですが、改式時に二百三個の加入があり、公衆電話十三個を加えると、十一月三十日の切り替え時には、九百二十一個と

なり、その加入率は一挙に九六割となり、四十八年間でほぼ全戸に普及しました。

今度の自動化にもない紳士、越原の全域と五加の一部が普通区域となりましたが、大沢だけが特別区域として残ることから、五加区にある百五十二個の地域集団電話の取り扱いが問題となっています。

村では、地域格差の解消を図るため、普通区域から超える百以上につき九千円の線路費用二百七十八万一千円を補助することにより、地域集団電話は普通電話に切り替えられることになりました。

ひがししらかわ



戸籍の窓

誕生おめでとう
ございます。

（十月）

- （平）清水 豊隆 たかし
- 優子 あかし
- （下野）島倉 計昭 あつし
- 愛子 あつし
- （大明神）安江 時信 り
- みね子 り
- （平）安江 和行 り
- さとる り
- 由紀 り
- 長女 り



おみやみ
申しあげます

（十月）

- 安江かず子 75歳（平）
- 河田 うた 71歳（西洞）
- 小倉 彦一 76歳（大沢）
- 田口 茂 73歳（大沢）

善意の寄付紹介

次のような寄付がありました
それぞれのご意志にそって活用
させていただきます。一敬称略
現金三十万円 桂川虎雄（陰地）
一統合小学校の施設費に。
現金五万円 匿名

一統合小学校の施設費に。
現金三万円 安江新一（上新田）
一社会福祉事業に。
現金二十万円 河田勘市（西洞）
一社会教育費に。

電話のはなしあれこれ

電話の歴史

国産電話機第一号ができたのは明治十一年のことです。明治十年にアメリカから二個の電話機をもち帰り、その翌年アメリカの電話機を模造してできたのが第一号でした。

昭和二十七年に日本電信電話公社が誕生しましたが、当時の電話加入数は百五十五万個、そのうち住宅用電話は九万五千個で六・二割にすぎませんでした。

昭和四十三年に一千万個の大台を突破し、四十五年には住宅用電話は全体の四〇割を超えるまでに増加し、そして現在では、約三千万個となっており、住宅用電話は六五割を占めています。

さらに年間約百八十万個の新しい申し込みがありますが、自動化

されている地域では、申し込み後短期間でとり付けが可能になりました。

東白川でも自動改式後の申し込みは、十日前後で取り付けられることとなります。費用は普通区域内の単独電話で十六万三百円です。

世界先端の技術

市外へ電話をかけた場合、あなたの声はどの線を通っているかたれにもわかりません。人工頭脳のクロスバー交換機は、ダイヤルし終ると同時に、あいているルートを探し出してつないでくれます。

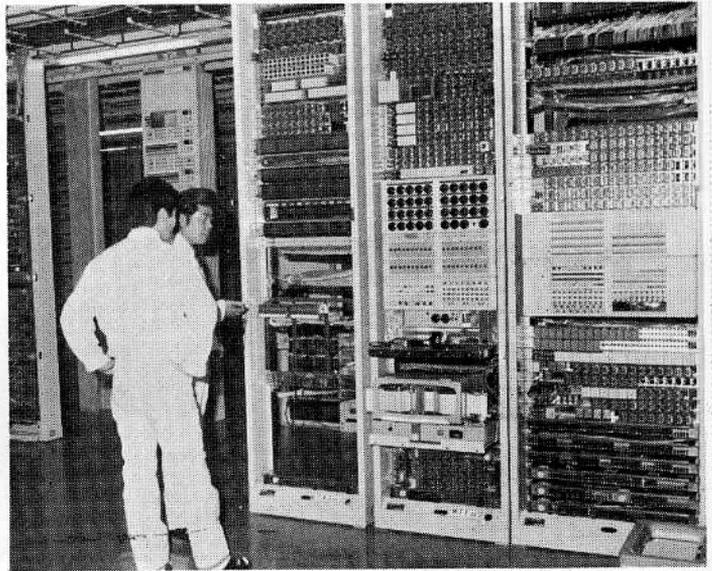
新幹線から沿線の大都市との通話、沿岸を航行中の船との通話、ダイヤルを回して文字を送るテレックス、プッシュホン電話での計



△ 上一昔なつかしい壁掛け式電話
△ 下一最新のプッシュホン電話

中通に建設された無人交換局の内部

▽ 一人口頭脳のクロスバー交換機、最後の調整が行われています。一



算など我が国の電話技術の発達は目ざましいものがあり、私たちの暮らしの中で大きな役割をはたしています。

正しい電話のかけ方

三十日の切り替えと同時に、電話番号は村内すべて四けたの番号になります。また村外はすべて九けたのダイヤルをしていただきます。

電話をかけるたびに番号を調べるのは手間のかかることです。仕事関係の人、親せき、近所の人な

ど自分に使いやすく分類した書き置き帳を作ると便利です。

東白川有線放送協会では、村内の新しい電話番号簿を作り、組長さんを通じて配付します。この番号簿は一冊四百円ですが、半額を有線放送協会がもち、あとの二百円を皆さんに負担していただくこととなりますのでよろしくお願います。

番号簿のはじめにダイヤル式電話のかけ方が詳しく載っていますので、手もとに届きましたら、よくお読みください。

けんいしはん

■ 猟銃の扱いは慎重に

今年も十一月十五日から狩猟シーズンが始まります。

しかし獲物は年ごとに減り、猟場も少なくなっています。

ところが、ハンターは増え狩猟の条件は悪くなるばかりです。今年狩猟免許を取得した人は百一人で、二十歳以上の男子十三人に一人が狩猟免許をもっていることとなります。

◇ ルールマナーを守ろう

ハンターは猟銃の威力を考慮し、ルールとマナーを守り、安全な狩猟に心掛けてください。

・ 銃を手にしたとき、まず薬室内のタマの有無を確認する。

・ 射撃するとき以外は、薬室内にタマを装てんしたり、引き金に手を触れない。

◇ 銃や実砲の保管は厳格に

猟銃や実砲は、万一盗難に会ったりすると、凶悪事件に利用されることがあります。保管は厳重な注意をしてください。

・ 自動車で狩猟にかけたときは、銃や実砲を座席に置いたまま車から離れない。

・ 狩猟を終って帰宅したときは銃や実砲はすぐ施錠できるロッカーへ納める。

事故が起きてからでは、いくら悔んでも遅すぎます。猟銃の扱いは特に慎重にし、楽しく狩猟ができるよう心掛けてください。

音ちのつ

さく岩機の音が山あいにとだまし、ブルドーザーの力強いエンジンの響きが村のあちらこちらで聞こえます。統合小学校の校地造成、魚戸橋の建設、県道白川・加子母線の拡幅工事、神土製茶工場の建設、そのほか、農道、林道の開設・改良工事が各地で行われています。現在村で進められている建設事業の主なものを紹介します。

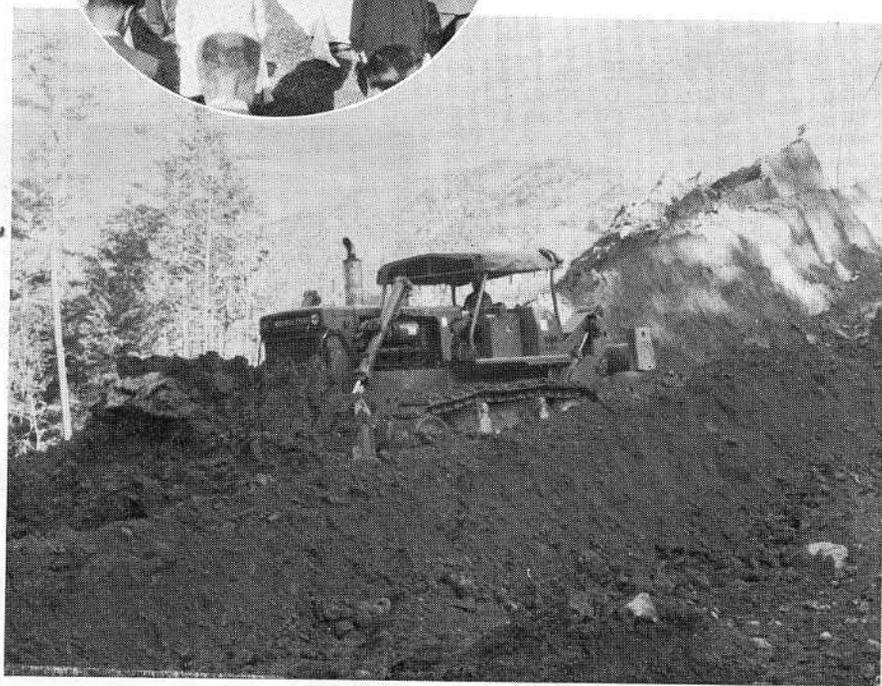
統合小学校の校地造成

10月27日村内外の各関係者90人を招き現地で起工式が行われました。

これより先13日に村が指名した11の業者で第1期工事の競争入札が行われ、その結果、フジタ工業株式会社名古屋支店が落札しました。

18日には議会臨時会が開催され、工事請負契約の締結について議決され、同日請負業者と工事契約を取り交わしました。

- ・工事請負額 6,900万円
- ・造成面積 25,000平方メートル
- ・工事概要 切盛造成工事、谷止工事、地下排水工事、取付道路（西側線 200メートル、南側線 160メートル）
- ・工期 昭和53年5月10日



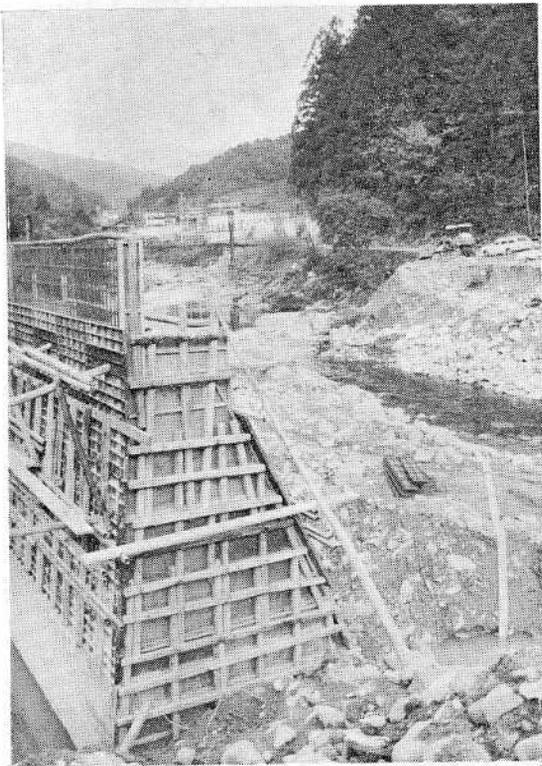
農林道の開設・改良

道路は生活環境と産業基盤の拡充を図る大きな役割を果たしています。村では年次計画に基づき、開設や改良を行っています。今年度事業の主なものは次のとおりです。



- 神土・角領線改良工事
 - ・神付地内工事
 - ・事業費 二千五百五十一万円
 - ・完成 五十三年一月二十日
 - ・延長 百七十メートル
- 曲坂地内工事
 - ・事業費 二千五百八十万円
 - ・延長 三百九十八メートル
 - ・完成 五十三年一月二十日
- 統合小学校東側線取り付け道路
 - ・事業費 一千二百三十四万円
 - ・延長 八十メートル
 - ・完成 十一月十日
- 西洞林道開設工事
 - ・事業費 二千五百万円
 - ・延長 二百九十一メートル
 - ・完成 五十三年一月二十日
- 前山林道改良工事
 - ・事業費 一千七百二十六万円
 - ・延長 二百二十三メートル
 - ・完成 五十三年一月十日

響く建設



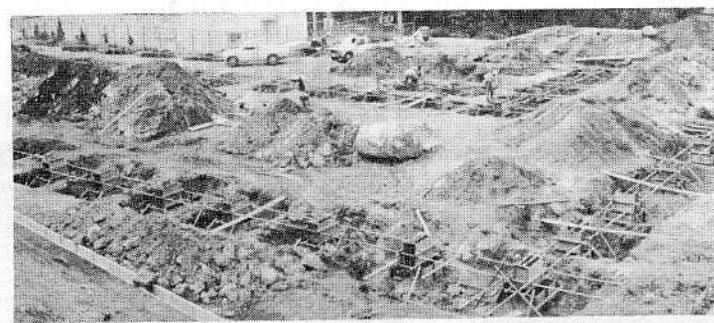
新魚戸橋の建設

県道白川加子母線から魚戸を経て統合小校地に通ずる起点となる橋は、現在事業費 1,829 万円で下部工事が行われています。
 上部工事の事業費は 3,117 万円で、来春 3 月末には延長 39 ㍍、巾員 4 ㍍の鉄橋が完成します。
 なお、校地までの道路 480 ㍍は来年度建設されます。



県道白川・加子母線の拡幅改良

早期全面改良が待たれる県道白川・加子母線の拡幅改良工事は、今年度大沢地内の舗装が終り、現在反ノ渡地内で平バイパスのつづきの工事と、中通地内で局部改良工事が行われています。
 反ノ渡地内
 ・事業費 七千五百万円
 (用地買収費を含む)
 ・延長 二百八十㍍
 ・完成 三月二十五日



緑茶加工施設

すでに広報第二百号でお知らせしたように、神土製茶組合と神付製茶組合が合併し、中通に緑茶加工施設が建設されます。
 この事業は、来年度にまたがる二カ年事業で、今年度は、敷地造成と、千五百十三平方㍍の建物一棟が建設され、現在基礎工事が行われています。
 ・本年度事業費 一億三百万円
 ・建物の完成 一月二十日

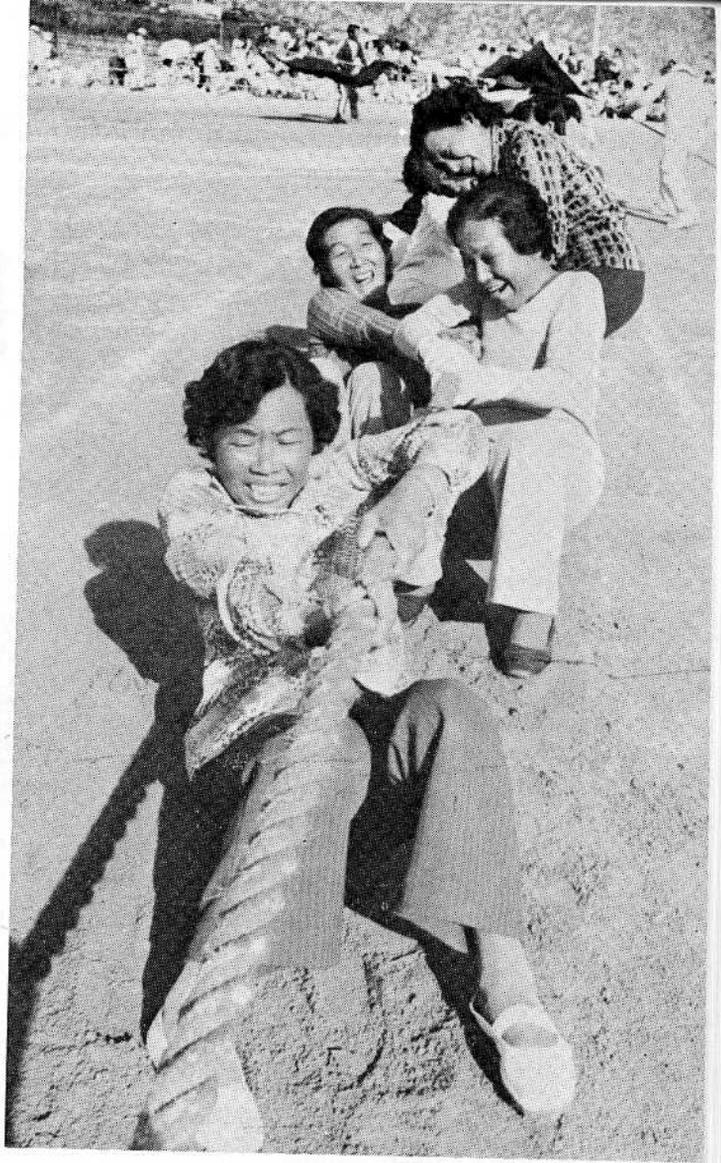


- 親田間伐林道開設工事
 ・事業費 一千五百万円
 ・延長 六百九十五㍍
 ・完成 五十三年一月二十八日
- 栃山農道舗装工事
 ・事業費 二千八百三十万円
 ・延長 二千四百四十四㍍
 ・完成 十一月三十日
- 黒濁富田農道開設工事
 ・事業費 一千万円
 ・延長 二百七十四㍍
 ・完成 五十三年一月二十日
- 大沢農道開設工事
 ・事業費 二千二百三十万円
 ・延長 四百九十四㍍
 ・完成 五十三年一月二十日
- 越原農免農道開設工事(県工事)
 ・事業費 七千四百二十万円
 ・延長 六百㍍
 ・完成 五十三年三月三十一日
- 欠ノ湖土砂崩れ復旧工事
 ・事業費 一千八百八十万円
 ・完成 十二月十日
- 落石防止工事(県工事)
 ・事業費 一千万円
 ・村内三カ所

天高く

スポーツで鍛え
芸術で心を養う

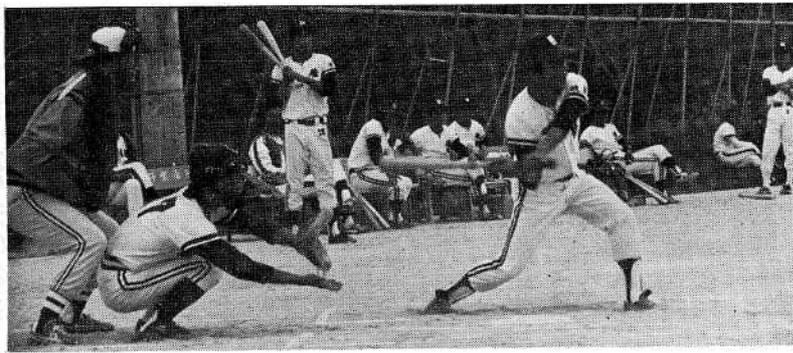
カメラ・レポート



第5回村民運動会は、晴天に恵まれた文化の日の11月3日、総合運動場に約2,000人が参加し盛大に行われました。

大張り切りの選手、趣向を凝らした仮装行列、にぎやかな観衆、老いも若きも元気ハツラツの一日でした。



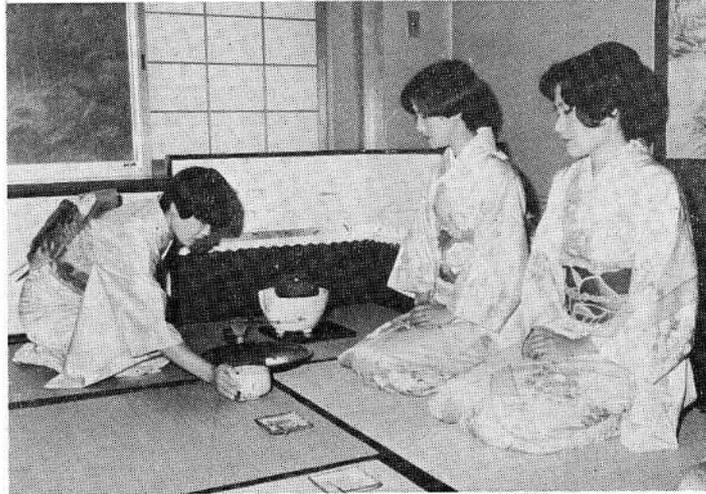


△ 3年目を迎えた村の軟式野球連盟のリーグ戦は5月22日から14チームが参加し、熱戦が繰り広げられ、10月30日全試合を終了しました。その結果役場Aチームが2回目の優勝を飾りました。

—写真は飛龍対役場B

スポーツの秋、芸術の秋、みのりの秋……
今年も、台風などの災害もなく天候に恵まれた穏やかな秋を迎えました。

十月から十一月にかけて、スポーツや文化行事が数多く催され、健康な体と豊かな心を養うとともに、明るい村づくりに大きな成果を挙げています。
今回は、秋の行事のいろいろをレポートしてみました。



▷ 表千家お茶会（十一月十三日）



◁ 千秋流三ツ葉会秋期いけ花大会（十一月十三日）



▷ 第八回文化講演会は、十月十三日元駐米大使の牛場信彦先生を迎え「アメリカを語る」と題した有意な義話を聞きました。

交通安全協会の役員決まる

支部長に古田敬司さん

加茂地区交通安全協会東白川支部の新しい理事、監事が、このほど決まりました。

七月末、支部長であった田口絵さんはじめ理事十八人、監事三人の全員が辞任され空白となっておりましたが、去る十月九日の臨時総会で新しい理事、監事が誕生しました。



この度、交通安全協会東白川支部の役員改選にあたり、私が支部長に推薦され、去る十月十七日に就任いたしました。

交通安全協会の使命を考えますとき、その責任が常に人命にかかわることであり、果たしてその責を全うできるかはなほだ心もとなしいものがありますが、関係の皆さんのご協力により全力投球いたし

に婦人の方も加わっています。

岐阜県では死亡事故が多発し、その増加率では全国一という不名誉な記録がでて、八月七日「交通死亡事故多発非常事態宣言」が発令され、いまだ解除になっていません。

幸い私たちの村では、大きな人身事故はありませんが、事故件数では、すでに昨年を上回っています。

交通安全協会の目的は、交通事故防止の推進と交通安全施設の改

善を図ることにあります。

運転免許所有者は、すべて交通安全協会会員です。私たちは、やかもすると、会員であることを忘れがちではないでしょうか。

「交通事故」それは被害者にとっても加害者にとっても悲劇です。運転する人も、歩く人も心をひきしめ交通安全に心がけたいものです。

新役員は次の方々です。(敬称略)

- 支部長 古田 敬司(久須見)
- 副支部長 今井 啓市(陰地)
- 安江 正光(平)
- 今井 恰(柏木)
- 理事 安江三子男(上親田)
- 松島あさえ(中谷)
- 今井 恩(西洞)
- 前田甲子郎(曲坂)

理事 村雲美代子(陰地)

- 安江 一三(黒淵)
- 安江 英樹(大明神)
- 安江 祐策(〃)
- 今井 佳一(大沢)
- 監事 有賀 政晴(平)
- 田口 琢也(中谷)
- 牧野 吉貴(日向)
- 顧問 東白川村長 安江多策
- 東白川村議会議長 古田甲子雄
- 東白川駐在警察官 永田四郎
- 加茂地区交通安全協会副会長 田口 稔

郵便局だより

年末の郵便利用

小包・年賀状は早目に
例年十二月になると郵便局では、大量の贈答用小包や年賀状を取り扱うこととなります。とくに次の点についてご協力をお願いいたします。

小包は十二月十五日までに十二月にはお歳暮を中心として、ふだんの一・八倍もの小包が予想されます。十二月半ばを過ぎて出されますと、年賀状の処理とも重なって年内配達ができなくなることもあります。

包装はしっかりと
小包の包装は、十分にしたりもりでも運送の途中でこわれたり、中身が抜け落ちたり、液体がしみ出て他の小包みを汚したりすることがあります。

送り主の真心がそのまま先方に届くよう小包をつくる時は段ボールや丈夫な包装紙を使いしっかりとひもをかけてください。

年賀状は十二月二十日までに今年も十二月十五日から年賀状の受け付けがはじまります。あわただしい年末の年賀状書きはとかく遅れがちです。早目に書いて、元旦には先方に届くようおそくとも十二月二十日までにお出しください。

毎年、迷子年賀状が多くあります。あて名は正確にわたくし書き、郵便番号は必ず書いてください。

たいと思います。

最近ではドライバーの増加、交通事情など事故発生の要因がますます多くなった感があります。こうした時ちよつとした不心得が重大

交通安全は村ぐるみで

支部長 古田 敬司

な事故につながるものです。

あの時もう少し注意すればと思っても取り返しがつきません。

幸いにして東白川村では、このところ死亡事故はありません。こ

の記録をいつまでも伸ばしていくため、ドライバーも歩行者も一体となつて交通ルールを守ることが最も必要なことだと思ひます。

シートベルトの着用も最近やか

も忘れないでください。

また、交通事情の変化と共に交通法規も年々変わつてまいります。それらのことをよく知つて常に正確な対処が望ましいものです。

交通安全の道は、運転するしないにかかわらず村ぐるみで注意し合い協力しあつてこそ開かれるものです。

協会役員は、就任日も浅く、新人ばかりですが、交通安全のため精いっぱいがんばる決意です。今後ともよろしくご指導ご叱咤賜りますことをお願い申しあげ就任のごあいさついたします。

味そ汁の塩分調査をして

成人病予防推進員 荻田良香

村の成人病予防推進員の皆さんが、8月の成人病予防検診を利用して味そ汁の塩分調査を実施されました。その結果を荻田良香さんから寄せていただきましたので紹介します。

私たちが成人病予防推進員となって村の成人病予防のお手伝いをさせて頂いてきたようになって四年たちました。そこで今年度は成人病とかかわりの深い塩分の摂取量について調査してみることになりました。

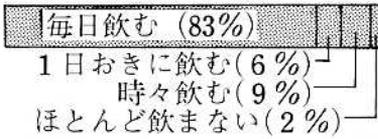
栄養改善推進協議会が中心となり、村、保健所の協力を得て、越原、神土、五加それぞれ二部落つつ行うよう計画し実行にうつしました。

その結果……

やはり多い塩分

農村は成人病による死亡率が非常に高く、その原因の一つに塩分

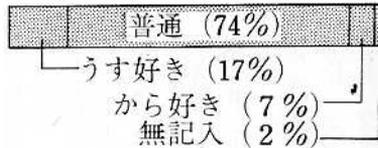
・味噌汁を飲む回数



・1日に飲む料



・味つけ



味そに含まれている塩分が多ければ、味そ汁をつくった時水っぽい味そ汁にしなければ一割の塩分濃度にはなりません。ですから「ごく」のあるおいしい味そ汁を

味そ作りの研究

のとりすぎがあげられます。そこで毎日飲んでいる味そ汁の塩分を調査しました。

その結果、味そ汁に含まれている塩分の濃度は一割が望ましいのに対し、黒瀬、栃山地区で一・五割、大口・平地区で一・三割、柏本・久須見地区では一・四割といづれも高い値でした。

また、味そ百増中に含まれている塩分も高いことがわかりました食品成分表に示されている味そ百増中の塩分は、甘味そ五・三増、辛味そ十一・七増、豆味そ九・七増となつていますが、今回の調査ではどの地区も十四ないし十五増もあることがわかりました。

今後の課題……

味その香りの中で細かい目をいっそう細め測定器の目盛りをのぞき食生活がいかに健康とかかわりがあるかをかみしめた三日間でし

た。

つくるには、味そをしこむ時点から塩の量を少なくすることが大切です。

豆・麦・水の量にもよりますが四合塩、五合塩のところでは、味そ百増中に含まれる塩分は二十増にもなります。薄い家庭では二合塩で十増のところもあります。

このように二合塩でも、味そが酸っぱくならず保存できるという結果がでています。

しかし、各家庭で豆、麦、水の量が異なつて、その家独自の味があるわけです。私たち協議会ではこくがあり、おいしくしかも塩分が少なく長もちする味そ作りを研究していきたいと思つています。

最後に、この調査にご協力くださった方々ほんとうにありがとうございます。

寒さは、血圧によくないといわれています。

寒いと感じていなくても皮膚が冷えただけでも血圧は上がつてしまうのですが、ふだん血圧の高い人ほどこの上がり方がはげしいものなのです。

冬はどうして血圧が高くなりやすいか？

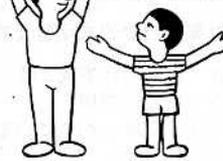
外気が皮膚の温度よりもずっと低くなると、外気と皮膚との温度差に応じてからだから熱がどんどん奪われてしまいます。

これでは体温を一定に保てなくなつてしまひます。こういう場合に私たちは皮膚の温度を低くして、外気との温度差をできるだけ少なくし、なんとか熱を奪われにくいようにしようとするのです。

そこで、皮膚の温度ですが、これは皮下組織を流れる暖かい血液の量によって決まるものから、皮膚の温度を下げるには、皮膚組織を縦横に走っている血管を収縮させて血液を流しにくくすることなのです。

こうなると、皮膚の血管の抵抗は、いっそう大きくなる結果

暮らしと健康



寒さと血圧 ④

を冷やすのが、もっとも悪いということです。

それから、ふだん、露出している顔とか手足などは寒さに強いのですが、首筋は敏感ですから、とくに外出されるときはえり巻きを忘れないことが、高血圧の人にとっては大切です。

四度の水温の水に手を突っ込んでみただけで、血圧は四十ミリも上つてしまうのです。

なりやすから、血圧は上つてしまふのです。

ことに、皮膚を急に冷やすと今まで皮下組織を流れていた血液が一度に心臓に帰つてきますから、心臓の負担が急にふえることになります。

心臓に病気のある人が、急に寒い環境にさらされると、息苦しくなつたり、狭心症を起こしたりするのはこのためです。皮膚の温度もからだの場所によって違いがありますが、胴体の部分がいちばん高く、足がいちばん低いのです。

ということは、手足よりも胴体がいちばん寒さに敏感で、こ

似てるかな



わたしのおとうさん

越原小2年 大坪 穂奈美
一曲坂大坪晴生さん長女

わたしとおとうさんは、
目がにています。
おさげをのむと、目のま
わりが赤くなります。目の
まわりが赤くなると、パン
ダみたいになります。
わたしも、おとなになる
と、パンダみたいになるか
なあ。

関東大震災の折、看護婦として患者の救護にあたり殉職された田口喜利さんをたたえる石碑が移転されました。
この石碑は、平、松本屋の西にあったもので、県道の改良工事のため、このほど村民センター前の南無阿弥陀仏碑の横へ移されました。
田口喜利さんは、明治三十四年平の平野屋(現在の松本屋の位置)で生まれ(加舎尾、藤井のいさんの姉)独学で看護婦の資格をとり二十一歳で単身上京して、警視庁吉原病院に勤務しました。

県道 工事で村民センター前へ 田口喜利女史の碑が移転

▽ 村民センター前に移された田口喜利さんの石碑。碑表に喜利さんの活躍のめようが刻まれています。一度ご覧ください。



二年後の大正十二年九月一日に起った関東大震災で吉原病院も猛火につつまれました。喜利さんは我が身の危険もかえりみず、患者

の救出にあたり、ついに力尽き若い生命を散らしたのです。
こうした喜利さんの徳をたたえ後世に伝えるため、大正十三年に当時の村長村雲英一郎さんや安江浩平さん、伊藤稔さんそれに神戸小学校長であった天野金次さんが発起人となって建立されたもので

(参考資料「白寿」第四号)

暮らしのカレンダー

★村美術展(文化協会)

- とき 11月18日～23日
 - ところ 村民センター3階ロビーと青年の部屋
- 書道、絵画、写真などの力作が展示されます。ぜひご覧ください

★第2回芸能発表会(文化協会)

- とき 11月23日正午から
 - ところ 村民センター大集会室
- 民謡、三味線、詩吟、音楽など日ごろの練習の成果を発表されます。

★母子健康相談

- とき 11月24日午前9時～正午
- ところ 村民センター
- 対象者 3・4・5カ月児と母親

★中学校文化祭

- とき 11月27日
 - ところ 東白川体育館
- 演劇、合唱、ブラスバンド、それに絵画、習字、手芸などが展示されます。

★公社電話自動改式切替式

- とき 11月30日午後2時
 - ところ 自動交換局
- 当日午後2時きっかりに自動に切り替えられます。

★第13回加茂駅伝

- とき 12月4日
 - ところ 八百津町役場前～太田西中学校
- 本村から1～2チーム出場予定上位入賞が期待されます。昨年5位

★殺鼠週間

- とき 12月4日～10日
- 殺鼠剤を保健婦人部を通じ配布します。全村もれなく実施してこそ効果があります。ご協力ください。

★二種混合予防接種

- とき 12月15日午後1:30～2:00
- ところ 東白川病院
- 対象者 S46.11.1～50.10.31生れの未接種者と追加

★栄養教室

- とき 12月16日午前9時
- ところ 村民センター
- 対象者 52年度教室生

民俗風俗あれこれ

人の一生

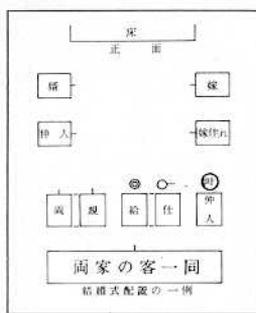


—村誌編さん室だより

【結婚その五】
祝言(二)

ようやく事がめでたく運び、花嫁を伴って婚家へ向かう頃はいよいよ夕方になる。
花嫁の一行はちようちんをともして道中するが、「よめよー、よめよー」と大声ではやしながら、花嫁の足に合わせてゆっくり進む途中道端で敬送迎する嫁見の人たちには、祝儀として懐紙などが配られる。また道すじに縄を張ったり「空たる」を持ち出したりして悪ふざけする若者たちへの祝儀袋も用意されていた。
婚家が近づくと、婿は行列から抜けて、ひと足先に着く。婚家でいよいよいまかいまかと待ちわびてい

た客たちが婿の注進によって手にちようちんを持って「近迎え」するのが例であった。
やがて花嫁が到着すると、「お手ひき」という婚家側の女性に導びかれて、表の縁側から座敷へ上がる。この時、嫁見に集まった近所隣りの婦女子たちへ、もちやみかんが投げられる。
家の中では双方のあいさつが交され、嫁方から持参した祝儀物が贈られるが、その中身や目録は婿方が嫁迎えに持参したときの祝儀物とほぼ同じである。
そして、まず結婚の儀式が始まる。しゆうはい(祝盃)と呼ぶ三九度の盃事が、夫婦の契りを結ぶ最も重要な儀式として厳粛に行われる。その時の席の配置はおよそ次の図のようであった。



三三九度の盃にお酌する役を、雄蝶・雌蝶といい、普通は近親者のうち両親の健在な家の子供男女二人が選ばれた。
盃事は嫁に始まって婿にわたる。再び嫁にいて納まる。嫁・婿・嫁と各三盃ついで三三九度というわけである。
このとき、両家の仲人または客のうちで、「謡曲」高砂をうたうを例とした。



久須見 五十川幸司・恵子さん夫婦

幸司さんは美濃市の出身。スポーツマンである。学生時代は柔道を、初段の腕前。社会人となになってからはボデービルを少し。15日から解禁った狩猟も楽しみの一つ。

恵子さんは古田敬司さんの四女で、昭和48年から3年間愛知県でご主人と同じ会社に勤務されたのが縁でごいっしょに。

ご主人にこの村の感想を何うと「スポーツが盛んで、何ごとにも団結してことにあたり、人情味あふれる温かい村」とうれしい言葉が返ってきました。

お互いに小さな注文もあるそうですが、そこはお互いの愛情でカバー。お二人とも心の大きい、大人の夫婦である。

世帯主 敬司さん 3月6日結婚



黒淵 安江玲二・ゆたかさん夫婦

玲二さんは、勇さんの二男で、共立木工に勤務する建築大工さん。この道に入って9年のベテランである。

奥さんのゆたかさんは西洞安江利一さんの長女。現在はお兄さんのスーパー「とぎした」でお手伝い、若さあふれるハツラツ夫婦である。

二人は同級生でもある。東白川中学校で、3年間机をならべた仲ですが、当時は当人同志はもちろぬ出雲の神様もいっしょになるとはご存知なかったらしい。

そもそもは4年前のクラス会。お互い感じ合うものがあり、交際が始まりゴールイン。

ツルダの上に新居を建築中。来年は木の香も新しい家で甘い正月を迎えるとのこと。

世帯主 勇さん 4月10日結婚

新婚です

よろしく

▼今月の料理▲

まがたま団子

材料 四人分 鶏ひき肉：四百ㄨ

ねぎ：1ㄨ 人参：四十ㄨ 卵：1ㄨ

コ 酒：大サジ2 砂糖：小サジ

2 塩：小サジㄨ 青のり：少々

作り方 ①鶏ひき肉の中にししい

たけ、ねぎ、丸ゆでした人参を細

いみじん切りにして卵、酒、しよ

うゆ、砂糖、塩と一緒に手でよく

混ぜ合わせる。

②①を直径一・五cmの団子に丸

め、熱した揚げ油で揚げ、油がき

れたらつま揚枝に2ㄨ3ㄨさし外

側に青のりをまぶしつけ乍ら皿に

盛る。

付け合せにパセリ、レモン、ト

マト等そえる。



皆さんお元気ですか。大垣に来てもう二年になります。私は健康で毎日楽しく過ごしています。

友だちも多くできて、とっても幸せです。でも、まだまだ早番の仕事はとってもつらいです。しかし、がんばっています。

新入生も入ってきて、今私の部

体験から学ぶ人間関係

今大人になろうとしている私

屋は四人。三年生一人、二年生一人、一年生一人です。間にはさまれて、とてもつらい時です。

そんなとき、ふと、ふるさと東白川を思い出すのです。夜、空を見ていつも思うことがあります。それは「星が少くないなあ」ということです。いつになっても……

そして、やっぱり「東白川の空



ふるさとへの便り



おばあちゃん モダンな料理にちょう戦

老人クラブと栄養改善推進員との交流会が11月12日に開かれました。

4年ほど前から行われているこの催しは昔ながらの伝統の料理を若い人が受け継ぎ、お年寄りの人たちは新しい食生活を理解しようというものです。

今回は「サンマのポービエツト」という新しい料理に献立表と首っぴき。

- さようなら
- 大垣市木戸町
- 二〇〇番地
- 東亜紡織(株)
- 田口 栄子
- 神付田口武己
- さん長女

いつまでも美しく、静かな村であることを願っています。

は美しいなあ」と思っています。空いっぱいの星を思いうかべています。

話ばかりですが……今私はとっても大人になろうとしています。いろいろな経験をしたので。村ではできないこと。それは人と人との関係についてです。

そして、女らしさについて、これからの人生についていろいろなことを学びました。

でも、まだまだわからないことは数限りなくありますが、私はこの社会の中で、自分のこれからの生き方を考え、明日への希望を大きくもって生活してゆきたいと思っています。あと何年大垣にいますかわからないけれど……



あなたの作品をお寄せ下さい

- ・初心者、特に若い人達の投稿を歓迎します。
- ・毎月末までに神戸田口良三宛に出して下さい。

一輪車に園芸作物盛上げて農婦は来たる狭霧の中を

大明神 安江 香

考えも及ばぬさだめ越えし女今日すすやかに瞳ほほゑむ

田口 高木 三年

ようやくに雨は上りて桑を伐る鉄の音は明るく響く

新山 安江 幸

取入れの糠焼く臭ひ忍びよる家ぬちに淡き夢たどりゆく

新山 加藤 公一

久し振りに逢ふ夫なれば愚痴つぐみ耳元やわく紅ばら咲かず

新田 村雲貴枝子

遠山に彩雲なびく朝明けて白衣の人等は中腹に立つ

新山 安江 武子

わが顔を覚え呉れしか看護婦はおばさんお早うと肩をたたけり

平林 一己

年久し不動の滝に来て見れば岩たばこの花群がり咲けり

平伊藤 重雄

電話受けし幼き孫は耳癢の親に手話にて巧みに傳ふ

平田口 すゞ

日ざかりを親にはぐれし子雀は両羽を上げてひたむきに鳴く

西阿 安江 澄

何時しかに虫の音絶えて冷ゆる夜の月冴えわたり秋も更けたり

神付 安江 みな

屈まりし老婦の背に木洩れ陽の模様動けり鎌も光りつ

平東 新

木枯の窓をゆすぶるホールにて卓球教室に吾は慰さむ

平安江 守平

母逝きて漬ける主なき桶二つ忘れし如く伏せられて居り

百代 古田 光男

梅雨半ば能登外浦の沖暗く船影見えす波は荒立つ

下野 安江と志江

老妻と嫁と笑ひて門先きに小豆を簸出すその音きこゆ

田口 良三

正誤 前号最初の歌は安江と志江さんの作品にて整理の時の誤りにつき訂正します